学科目名(クラス)

数学 A1(線型代数)

28 年度 先進理工学部 **二** · 教場] 試験

担当者

関根

・ポケコン・辞書

その他〔

 学籍番号
 —
 氏名

 採点欄

生命医科

対象学科・学年

1

解答用

(1) X+Y (2) XX

 $\boxed{2}$ 次の連立一次方程式を掃き出し法で解け、また、係数行列 A と拡大行列 (Ab) のランクをいえ:

(1)
$$\begin{cases} 3x + 4y + 2z = 5, \\ x + 2y + z = 2, \\ 2x + 2y + z = 3. \end{cases}$$
 (2)
$$\begin{cases} 4x + y + z = 0, \\ 8x + 2y + 3z = 0, \\ 4x + y + 2z = 0. \end{cases}$$

28年度 先進理工学部 走車 ·教場] 試験					6 月 28 日(火)			開始 終了		時 - 時 -	- 分 _実 - 分 ^施	
学科目名(クラス)	担当者	対象学科	↓・学年	解之	×紙 持	この欄に指示がない		① 全て不許可				
数学 A1(線型代数)	関根	生命医科	1	解答用紙	迎		場合は、持込を全て 不許可とします。		2.全て許可 3.一部許可 数科書・ノート(自筆・			
学籍番号		氏名				採点欄		=	マロー) コピー) ポケコ その他〔	参考	書・電卓	

3

一次独立,一次従属の定義を述べよ.

 $\sqrt{4}$

次のベクトルの組 a_1, a_2, a_3 が一次独立か、一次従属か判別せよ。

$$(1) \quad a_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 4 \\ 7 \end{pmatrix}, \ a_2 = \begin{pmatrix} 2 \\ 5 \\ 8 \end{pmatrix}, \ a_3 = \begin{pmatrix} 3 \\ 6 \\ 9 \end{pmatrix}. \quad (2) \quad a_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \\ 3 \end{pmatrix}, \ a_2 = \begin{pmatrix} 3 \\ 7 \\ 7 \end{pmatrix}, \ a_3 = \begin{pmatrix} -2 \\ -4 \\ -6 \end{pmatrix}.$$